

まほろば秦野通信

令和3年6月25日

タイトル	次世代交通システムを活用したまちづくりへ 民間企業と連携協定を締結
When (いつ)	6月29日(火曜日) 午前10時から
Where (どこで)	秦野市役所4階議会第1会議室
Who (だれが)	Zip Infrastructure 株式会社 代表取締役社長 須知 高匡
What (なにを)	<p>次世代交通システムの開発及びそのシステムのまちづくりへの活用を検討するに当たり、相互の協力が可能な分野における連携を推進するため、次の事項について協定を締結します。</p> <ol style="list-style-type: none">1 次世代交通システムを活用した秦野市のまちづくりの推進に関すること。2 秦野市の交通施策及びまちづくり施策の検討に関すること。3 秦野市内工業の持続的な発展及び地域経済の活性化に関すること。4 秦野市内における自走式ロープウェイ Zippar を用いた実験に関すること。
Why (なぜ)	協定を結ぶことにより、次世代交通システムの開発およびそのシステムのまちづくりへの活用を通し、市民生活の向上や地域の活性化に役立てることを目的とするため
過去の実績	<p>Zip Infrastructure 株式会社は、令和7年開催予定の大阪万博での実用化を目指し、東京都荒川区で次世代交通システムの研究開発に取り組むベンチャー企業です。</p> <p>同社が次世代交通システムとして開発を進めている電動自走型ロープウェイは、利便性、安全性、経済性に優れており、新たな公共交通として広く活用されることが期待されます。</p>

まほろば秦野通信

今後の取り組み	<p>市街地のほか、表丹沢などの山間部や里地里山を結ぶ新たな交通システムとしての活用も期待できるため、同社と連携して事業内容を検討していきます。</p> <p>また、同社による開発研究が本市で実施されると、本市発の次世代交通システムとしてシティープロモーションに活用できるほか、市内企業が開発に携わることができれば、市内工業の持続的な発展と地域経済の活性化にもつながると考えています。</p>
ホームページ URL	https://zip-infra.co.jp/
問い合わせ	はだの魅力づくり担当：遠藤 電話番号：0463（82）9036